

## 特別展 I

清方と金鈴社の画家たち  
～吉川霊華・結城素明・平福百穂・松岡映丘～  
4月18日(木)～5月22日(水)

大正期に日本画壇から注目された芸術団体の一つに、大正5年(1916)に結成された「金鈴社」があります。鑄木清方をはじめ、当時、画壇の中堅だった吉川霊華、結城素明、平福百穂、松岡映丘が名を連ね、それぞれが自由な研究と創作活動を行い発表する団体で、大正11年(1922)まで活動しました。

本特別展では、清方の大正期の画業を振り返るとともに、清方が重要な活動の拠点と位置付けた金鈴社との関わりもご紹介します。



七夕 大正4年(1915)頃 BEN HAUPTMAN氏蔵

## 特別展 II

三遊亭圓朝生誕180年記念  
清方と江戸の粋 ～三遊亭圓朝とのかかわり～  
5月25日(土)～6月30日(日)

13歳の鑄木清方を画家の道へと後押ししたのは、父の條野採菊と父の友人の落語家 三遊亭圓朝でした。江戸の香りが色濃く残る明治の東京で活躍した圓朝は、創作落語で人気を博し、「怪談牡丹燈籠」「塩原多助一代記」等の名作を次々と世に送り出しました。

幼少期から圓朝の高座に親しんでいた清方は、17歳の時に野州(現:栃木県)への取材旅行に同行するなど、その人となりと創作に向かう真摯な姿勢に間近に触れる機会に恵まれ、生涯、感謝の念と敬愛の情を持ち続けました。

本特別展では、三遊亭圓朝の生誕180年を記念し、明治時代の寄席や芝居文化にまつわる作品・資料とともに、清方と落語家・三遊亭圓朝の関わりをご紹介します。



さじき 昭和26年(1951) 歌舞伎座蔵

## 企画展 I

清方、若き日の歩み  
～明治・大正の画業を中心に～  
7月6日(土)～8月25日(日)

清方は、明治24年(1891)、13歳の時に日本画家の水野年方に弟子入りし、画家を目指しました。本展覧会では画家として歩み始めた頃の画業を中心にをご紹介します。

涼風 『文藝倶楽部』 石版口絵 大正3年(1914) 当館蔵

夏休み親子鑑賞 会期中、小・中学生及び同伴者観覧料無料



## 企画展 II

清方と弟子たち  
～受け継がれる美～  
8月31日(土)～10月22日(火・祝)

清らかで優美な艶と品格を兼ね備えた清方の風俗美人画を、弟子たちとの交流とともにご紹介します。

落葉焚く 昭和40年(1965)頃 当館蔵



4 April 2019							5 May						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6				1	2	3	4
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25
28	29	30					26	27	28	29	30	31	

6 June							7 July						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1		①	②	③	④	⑤	⑥
2	③	④	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
23/30	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31			

8 August							9 September							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
				1	2	3		1	②	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	
25	26	27	28	29	30	31	29	30						

### Special Exhibition I

Kiyokata and "Kinreisha",  
Neo-Japanese Style Paintings around the 1920's

18 April – 22 May, 2019

### Special Exhibition II

The 180th Anniversary of Sanyūtei Enchō's Birth  
Kiyokata and Enchō,  
Recalling the Edo Period

25 May – 30 June, 2019

### Thematic Exhibition I

Kiyokata's Works in His Early Days  
6 July – 25 August, 2019

### Thematic Exhibition II

Passing the Beauty from Kiyokata to His Disciples  
31 August – 22 October, 2019

平成31年(2019)3月2日(土)～4月14日(日)までは企画展「ゑがき、ゑがく 清方—その優美な絵の世界—」を開催

## 特別展 III

泉鏡花没後80年  
清方と鏡花 ～ふたりで紡ぐ物語の世界～  
10月26日(土)～12月1日(日)

泉鏡花は明治の半ばから美しい文体で数々の幻想的な名作を生み出し、文壇での人気を集めていました。10代の頃から鏡花の文学に魅了され、愛読していた清方は、明治34年(1901)に単行本『三枚綴』の口絵や装丁の制作をきっかけに鏡花と出会い、公私にわたり親交を深め、多くの著書の口絵や装丁を手がけました。さらに、鏡花の文学に取材した日本画作品を制作し、舞台化された鏡花作品の絵看板や衣裳なども手がけました。

今秋、泉鏡花の没後80年を迎えることから、清方が手がけた明治期の絵看板をはじめ、鏡花の文学に取材した日本画作品や小説に寄せた口絵など、鏡花との深い関わりを示す作品をご紹介します。



高野聖 明治37年(1904) 豊川閣妙蔵寺 豊川稲荷蔵

## 企画展 III

清方、新春を寿ぐ  
12月6日(金)～2020年1月13日(月・祝)

清方は氏神への初詣のほかに恵方詣や七福神詣、劇場へ新春芝居を見に行くなどして正月を楽しみました。そして、羽子板遊びに興じる女性や、家々を廻って長寿や家の繁栄を祈願する萬歳の様子などの新春の風情を作品に描きました。

本展覧会では、新春を寿ぐ人々や街の様子に取材した作品や口絵を、清方作品を名押絵師・永井周山が意匠化した押絵羽子板(明治風俗十二月月)とともにご紹介します。



かるた(一月)、夜の雪(十二月)  
(押絵羽子板「明治風俗十二月月」のうち)  
昭和10年(1935) 当館蔵



## 企画展 IV

物語に魅せられて  
～清方の芝居絵を中心に～  
1月17日(金)～2月25日(火)

幼いころから芝居に親しんできた清方の芝居絵を、親交のあった俳優たちとの関わりと共にをご紹介します。

梅蘭芳 天女散華 大正8年(1919) 当館蔵



## 企画展 V

清方の挿絵と装丁  
～華麗なる木版画の世界～  
2月29日(土)～4月12日(日)

若くして挿絵画家となった清方は、多くの書籍や雑誌の装丁や口絵を手がけました。本展覧会では、清方の木版画作品とともにその制作過程をご紹介します。

鸚鵡『文藝倶楽部』 木版口絵 明治40年(1907) 当館蔵



春休み親子鑑賞  
3月26日(木)～4月5日(日) 期間中、小・中学生及び同伴者観覧料無料

10 October							11 November						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5					1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30

12 December							1 January 2020						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	②	③	④	⑤	6	7		①	②	③	④		
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30	31	

2 February							3 March							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
						1		1	②	3	4	5	6	7
2	③	4	5	6	7	8	8	9	10	11	12	13	14	
9	10	11	12	13	14	15	15	16	17	18	19	20	21	
16	17	18	19	20	21	22	22	23	24	25	26	27	28	
23	24	25	26	27	28	29	29	30	31					

### Special Exhibition III

The 80th Anniversary of Izumi Kyōka's Death  
Imaginary World Created by Kiyokata and Kyōka

26 October – 1 December, 2019

### Thematic Exhibition III

New Year Celebration  
by Kiyokata

6 December, 2019 – 13 January, 2020

### Thematic Exhibition IV

Kiyokata's Fascinating Paintings Inspired by Theatrical Plays  
17 January – 25 February, 2020

### Thematic Exhibition V

Wonderful World of Kiyokata's Woodblock Printing for Books  
29 February – 12 April, 2020

○…休館日 closed □…展示解説日(13:30)から

※展示内容は毎回すべて替わります。※展覧会名、会期、内容等については変更することがあります。